

3学年だより
NO 598

飛翔

令和3年3月2日



小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

感謝の気持ち NO3 (2年生の取り組み)

昨日の放課後に、2年生が3年生の下駄箱、東階段、2階の廊下に想いを込めて飾りつけをしてくれました。下駄箱には、手をかけたお花のメッセージが、階段には、飛び立つ鳥とたくさんの3年生へのメッセージが一段一段に飾られています。2階の廊下には、あふれんばかりの3年生を思う気持ちが風船とお花で飾られています。

2年生の飾りつけをみていると、ウルトラ学年といわれた君たちの姿が重なりました。こんなに、3年生に「ありがとうの飾りつけ」をしてくれた後輩はいままで見たことはありませんでした。とてもうれしかったです。短い時間に、これだけの準備をして、3年生へ感謝の気持ちを表す、この前向きなエネルギーが、ウルトラ学年の君たちとそっくりだなと思いました。これだけの準備を可能にしたのは、3年生に「喜んでもらいたい。」「ありがとうと伝えたい。」という純粋な気持ちで動いているからだと思います。

最高の飾りつけをしてもらった3年生は、下級生に一番祝福された3年生ということだと思います。人は、「いただいた想いは、お返して生きていくものです。」下級生にありがとうと言える機会は3月8日(月)の予行練習です。今やウルトラ学年となった赤学年や1年生に、しっかり想いを返せると素敵だと思います。ウルトラ学年の先輩として。卒業式の歌は、自分たちが作って、歌うことが目的ではなく、誰かのために歌うために作り上げるものだから。間に合うと良いですね。ウルトラ黄色学年の歌が、後輩に感謝を込めて歌えるように！

